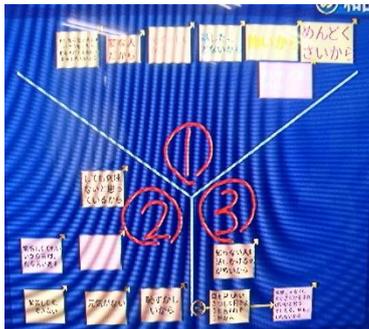




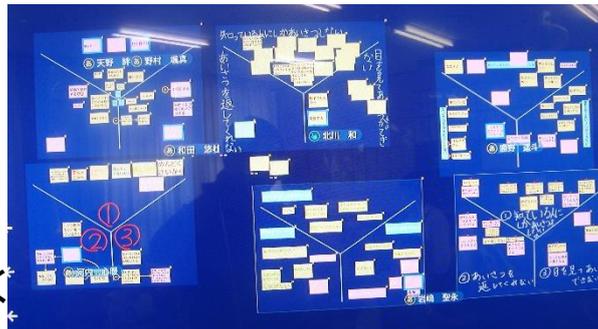
5年生は、様々な教科でタブレット学習を取り入れています。今回は、その中のいくつかを紹介します。

## ◎国語「問題を解決するために話し合おう」

『猿渡小のあいさつをより元気にするには』というテーマで話し合いを行いました。まずは、学級で課題を考えました。①知っている人にしかあいさつをしない。②あいさつを返してくれない。③目を見てあいさつができない。という3つの課題があがりました。その後、それぞれの課題に対する原因と対策を考えました。ロイロノートの中にある「共有ノート」という機能を使い、グループで一つの画面を操作しながら、グループごとの意見をまとめる作業を行いました。タブレット導入前は模造紙に5・6人が頭を寄せ合い、一つの紙にそれぞれのペンを持ち寄って書いていましたが、自分のタブレット上から直接共有の画面に記入することができるので、グループの全員が話し合いに参加することができました。



【グループでの共有】



【グループで話し合う様子】

## ◎社会「暖かい土地の暮らし・寒い土地の暮らし」

暖かい土地や寒い土地の暮らしについて学習した後、自分がより詳しく知りたいことについて調べ学習を行いました。食料や動物、観光地などについて調べ、ロイロノートにまとめました。タブレットで必要な情報を調べたり、聞き手が分かりやすいように画像を探して貼ったりするなど、一人ひとりが工夫してまとめることができました。発表は、テレビに繋いで行いました。カラーで写真やイラストが見られるため、聞き手は集中して聞くことができました。



暖かい土地の暮らし  
沖縄県3

でも沖縄県は首里城が無くなったとしても他にも魅了がたくさんあります。例えば沖縄県にしかない天然記念物のヤンバルクイナや挟む強さがライオンの噛む力と匹敵(ひってき)するヤシガニなどといったらまだまだ魅力たくさんです



沖縄③

海ぶどう

普段なかなか食べる機会がない海ぶどう。独特な見た目ですが、透き通るような粒を持つ海ぶどうは、別名「グリーンキャビア」とも呼ばれています。プチプチした弾ける食感とほんのり塩気が効いた味にハマってしまう人もいます。沖縄の海ぶどう料理は、海ぶどう丼、海ぶどう入りサラダ、プチプチ海ぶどうおにぎりなど他にも海ぶどうを使った料理がさまざまあります。



【ロイロノートのスライドの一部】

【校内情報教育部会より】  
 子どもたちの思考を可視化し、学びを共有することがタブレットの効果的な活用法の一つです。  
 タブレットを必要なタイミングで適切に使うことで、学習の目標を達成するための手段とすることができています。  
 今後も授業での活用を楽しみにしています。